

「霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院」による派遣研究者報告書

(当経費の支援を受けての出張後、必ずご提出ください)

平成 29 年 07 月 25 日	
所属部局・職	野生動物研究センター・修士課程学生
氏名	楊木 萌

1. 派遣国・場所 (〇〇国、〇〇地域)
新潟県中頸城郡妙高高原町杉ノ沢村笹ヶ峰
2. 研究課題名 (〇〇の調査、および〇〇での実験)
笹ヶ峰実習
3. 派遣期間 (本邦出発から帰国まで)
平成 29 年 7 月 18 日 ~ 平成 29 年 7 月 21 日 (4 日間)
4. 主な受入機関及び受入研究者 (〇〇大学〇〇研究所、〇〇博士/〇〇動物園、キュレーター、〇〇氏)
京都大学笹ヶ峰ヒュッテ 杉山先生
5. 所期の目的の遂行状況及び成果 (研究内容、調査等実施の状況とその成果：長さ自由)
写真(必ず1枚以上挿入すること。広報資料のため公開可のもの)の説明は、個々の写真の直下に入れること。 別途、英語の報告書を作成すること。これは簡約版で短くてけっこうです。
<p>今回の実習では、我々は新潟県妙高市に位置する京大ヒュッテを訪れた。ロープの結び方、地図の読み方、また自然の中での行動の仕方を学び、フィールドでの調査のための知識、経験を得た。本実習の日程は以下の通りである。</p> <p>【日程】 7 月 18 日：京都駅→名古屋駅→長野駅→妙高高原駅→京大ヒュッテ/散策、植生観察 7 月 19 日：涸沢踏査/登山ルート確認 7 月 20 日：火打山登山 7 月 21 日：掃除、片付け、ビバーク講習/京大ヒュッテ→妙高高原駅→長野駅→名古屋駅→京都駅</p> <p>実習初日は京都から長野駅、京大ヒュッテへと移動した。ヒュッテ内を掃除したのち、周辺の散策を行った。ヒュッテ周辺は様々な花や昆虫が見られ、風光明媚な光景が広がっていた。杉山先生の解説により様々な植物や昆虫についての知識を得た。時々雨が降ったが天気は良く、気温は高かった。帰宅後地図のたたみ方、地図読みの講習を行い、その後全員で夕食づくりを行った。</p> <p>翌日は朝ごはんの準備から始まり、ヒュッテから往復3時間ほどの涸沢への散策を行った。道のない山中を歩き、地形の覚え方や方向決定のしかたについて実地訓練を行った。自分はフィールド調査の予備訓練としてGPSを使用した。かなりの高低差がある沢を登り、途中にみられる植物や生物の観察を行った。帰宅時には学生が先頭に立ちルートを選びながら元のヒュッテまで歩いた。自分が先頭を担当したが、杉山先生にご教授いただいた地形の読み方や、GPSの使用もうまくいき順調に帰宅することができた。その後ヒュッテの外でハンモックやブランコを木からぶら下げ、ロープの使用法を実践した。次の日の火打山登山に備え、夕食後は地図読みと次の日の昼食づくりを行った。</p> <p>3日目は4時に起床し、朝食を食べた後火打山に向けて出発した。天気は終日非常によく、日照の強さとの闘いとなった。登り始めは長い階段が続く、変化が少なく辛い時間となった。しかし何十年に一度しか見られないという笹の花が見られたことは貴重な体験であった。黒沢を過ぎると7曲がり、12曲がりと呼ばれる高低差の激しい道が続く。冬に積もった雪がまだ見られるようになり、森林限界を過ぎると景色が開け、笹や山桜、高山植物などが我々の背丈以下で生息するのみとなった。独特な高山植物の美しい花たちや、雪が残る環境でもたくましく生息する昆虫たちを観察しながら登山を続けた。正午ごろついに山頂にたどり着き、昼休憩をとった。蝶たちが山頂に集まり、繁殖行動や闘争を行っていた。帰路は下り坂が多く、行きよりはスイスイと歩くことができた。ヒュッテに到着したのは午後17時頃、計12時間にも及ぶ長い道のりであったが、励まし合いながら全員で完歩することができたのは良い経験であった。その日はヒュッテの屋外で夕食を食べ、すでにやってきた筋肉痛と、達成感とともに眠りについた。</p> <p>最終日は朝食の後ロープワークの講習を行った。用途によって様々なロープの結び方があることを知った。とっさに利用できるよう定期的に確認を行っていきたい。その後ツェルトを用いたビバーク講習を行った。一枚で防寒やテント、荷物や傷病者の運搬にも使用できることを実践しながら学んだ。</p>

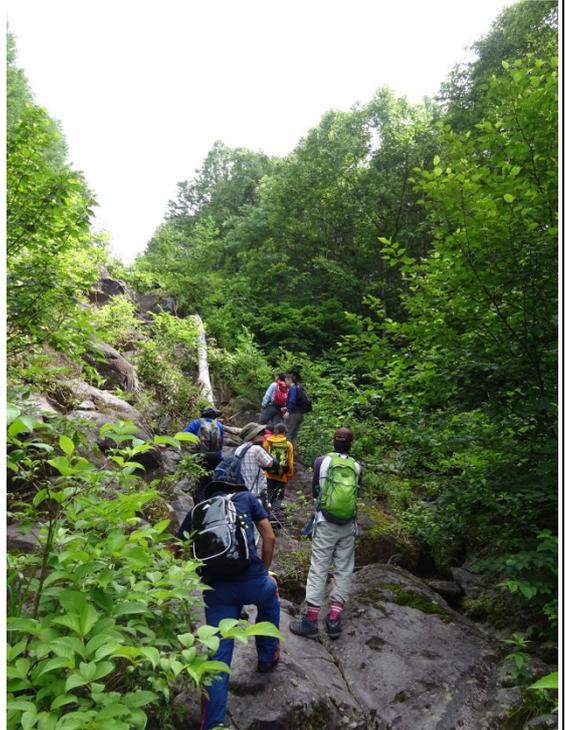
「霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院」による派遣研究者報告書

(当経費の支援を受けての出張後、必ずご提出ください)

4日間という短い期間であったが、森林の中で行動する際の基本的な技術、知識を学び、さらに高地で生きる様々な美しい生き物を観察することができ、充実した日々となった。
仲間たちと協力し合いながら料理や掃除など行い、団らんしたことも良い思い出である。



上・右図： 涵沢散策の様子



左図：ヒュッテ周辺散策



左下図：地図読み講習

下図：夕食作り



「霊長類学・ワイルドライフサイエンス・リーディング大学院」による派遣研究者報告書

(当経費の支援を受けての出張後、必ずご提出ください)



上図：火打山登頂にて



右図4枚：火打山登山中及びヒュッテ周辺にて
観察できた動植物たち



左図：京大ヒュッテの前にて

6. その他 (特記事項など)

本実習は PWS リーディング大学院プログラムの援助を受けて行いました。本実習のために様々な手配をしてくださった皆様に深く感謝申し上げます。実習期間中、ご指導していただきました杉山先生、松沢先生、幸島先生には大変感謝しております。また実習に参加されていた学生のみなさんにも大変感謝しております。